

GINA  
世界喘息デー2014/日本  
in 石川



## 市民公開講座のお知らせ

2014年 5月18日(日) 10:30~12:00  
金沢都ホテル 7階 鳳凰の間 (10:10開場)

先着100名  
参加費無料

開会の辞

特別講演

10:30~11:30

司会: 清水 巍 先生 (城北病院 副院長 呼吸器・アレルギー内科)

### 「 難治性喘息の背景と 難治化しないための対応 」

講師: 谷口 正実 先生

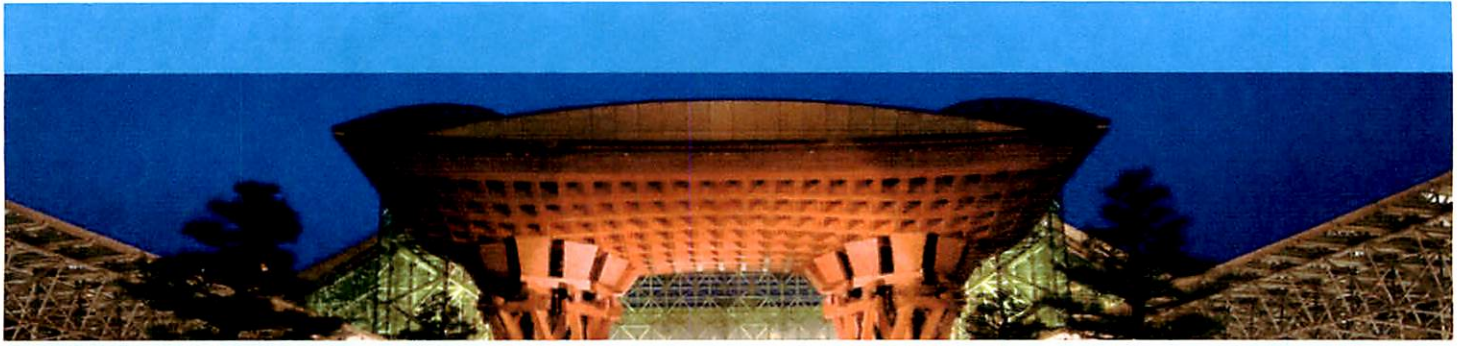
(国立病院機構 相模原病院 臨床研究センター病態総合研究部 部長)

質疑応答

11:30~11:50

閉会の辞

- 共催/石川県喘息友の会『わかば会』 グラクソ・スミスクライン株式会社
- 後援/GINA日本委員会、日本喘息患者会連絡会、喘息フォーラム・日本(Asthma JP)  
石川県、金沢市、金沢市教育委員会、石川県医師会、石川県保険医協会、会沢市医師会  
北國新聞社、石川テレビ、テレビ金沢、北陸放送、エフエム石川
- お問合せ(FAXのみ) 石川県喘息友の会『わかば会』 事務局FAX 076-252-6746



**GINA**  
世界喘息デー  
とは

- GINA(ジーナ)世界喘息デーは1998年に始まりました。喘息の最新治療を世界中に普及すると共に、喘息患者さんに正しい情報を提供するのが目的です。主催団体のGINAは、喘息治療の国際ガイドライン(指針)を作成した専門医の組織です。
- GINA世界喘息デー2014/日本 in 石川は、県内の喘息患者さんに正しい情報を提供し、喘息死を減らすと共に、すべての喘息患者さんが快適な生活を送れるよう支援します。

最適な  
喘息治療  
とは

- 喘息は、高血圧や糖尿病などと同じく、慢性疾患の1つです。喘息症状がなくても、空気の通り道である気管支には、慢性的な炎症が残っています。
- 気管支の炎症を抑えるもっとも効果的な薬として、吸入ステロイド薬が推奨されています。吸入ステロイド薬は常用量であれば、長期に使用しても安心です。喘息と診断されたら、早期に吸入ステロイド薬を開始し、継続して治療することが大切です。
- 「喘息だから」とあきらめずに、かかりつけの医師と相談しながら、きちんと治療を続けていきましょう。

金沢都ホテル 7階『鳳凰の間』  
〒920-0852 石川県金沢市此花町6-10  
TEL 076-261-2111 FAX 076-261-2113



【アクセス】  
JR金沢駅より徒歩2分  
最寄りのインターチェンジ:金沢東インター  
もしくは金沢西インターより約15分

Masami Taniguchi



国立相模原病院  
臨床研究センター病態総合研究部  
部長  
谷口 正実 先生

Profile  
1956年生まれ、浜松医科大学を卒業後、浜松医科大学付属病院、浜松日赤病院などで勤務し、藤田医科大学 呼吸器アレルギー内科医官に就任。  
その後、アメリカテキサス州バンダービルト大学臨床研究センター客員研究員を経て、現在は国立相模原病院 相模原病院 臨床研究センター病態総合研究部 部長 兼 藤田医科大学 医科大学内科客員教授としてご活躍されておられ、日本における呼吸器・アレルギーの第一人者です。

ご参加のお申し込みは、FAX・ハガキで

〒920-0848石川県金沢市京町23-3サンウインター103号 FAX 076-252-6746  
石川県喘息友の会『わかば会』事務局まで

氏名 \_\_\_\_\_ ・ 住所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

講師への質問 \_\_\_\_\_